

Fortran プログラム (Ⅲ)

{a}の中に、正負の混じった値を入れておく。サイズは10個にして下さい。

- ① {a}の値の中で、一番大きな値と、一番小さな値を表示する。
- ② {a}の値の中で、絶対値の一番大きな値と、一番小さな値を表示する。
- ③ {a}の値の中で、正の値だけを表示する。
- ④ {a}の中の負の値だけ加算して、加算した結果を表示する。
- ⑤ {a}の値の中で、正の値の個数を数えて、表示する。
- ⑥ {b}の中に、{a}の正の値を出てきた順に入れて、その個数と{b}の内容を表示する。
- ⑦ {a}の値を、正{b}とそれ以外{c}に分けて表示する。{a}の内容を全て0にした後、{b}と{c}を合わせて、元の{a}を作り直す。